

## 農業委員が 耕作放棄地解消デモ実施

広野町農業委員による、上北迫地区の耕作放棄地解消デモは、3月29日と30日の2日間に渡り行われました。松本会長をはじめ農業委員が耕起を行い整地しました。今後は、特定農地貸付事業の実施を予定しており、29区画の区分けを行い、借受者の募集を経て7月から貸し付けることになっています。

なお、耕作放棄地がある方については、耕作の有無などのアンケートを実施し、耕作放棄地の解消に推進していきます。農家の方々のご協力をお願いします。



▲農業委員の皆さん



▲整地作業の様子

## 田植え作業を体験

JFA アカデミー福島5期生の労作教育「田植え」が5月16日、渡邊正俊さんの水田で行われました。渡邊さんからの説明を受けた5期生は苗を運び、早速水田へ。はじめは楽しそうに作業していましたが、慣れた頃には1つひとつ丁寧に苗を植えていました。作業終了後にはサポートファミリーの協力によりおいしい食事をいただきました。秋の収穫が楽しみです。



▲田植えを体験するアカデミー5期生

## 全国大会への切符をつかむ

第6回福島県ジュニア空手道選手権大会兼全国小学生・中学生空手道選手権大会選考会が5月23日、下郷町大川ふるさと公園コミュニティーセンターで開かれました。広野町から参加した遠藤舜也選手（広野中3年）が組手競技個人中学2・3年生の部（男子）で優勝を果たしました。組手競技個人小学5年生の部（女子）では、遠藤あかり選手（広野小5年）が準優勝でした。

遠藤舜也選手は、8月14日と15日に宮城県で開催される第18回全国中学生空手道選手権大会に出場。また、遠藤あかり選手は8月7日と8日に東京都で開催される第10回全日本少年少女空手道選手権大会に出場予定です。活躍が期待されます。



全国大会への出場を決めた  
 遠藤舜也選手(左)と遠藤あかり選手(右)▶

## 泥んこに笑顔！田植え体験

広野小学校5年生50人による田植え体験が5月28日、水田（塚越義英さん所有）で行われました。児童は、自分たちで蒔いた米の苗を水田に植えました。この体験学習は、総合学習事業の一環として、地場農産物の活用について学ぶことを目的に毎年行われています。



▲田植えを体験した児童

## 広野町を探検！

広野小学校2年生による生活科の学習「町探検」が5月27日、商店街や役場内で行われました。児童たちは、町探検をし、見学を通じて広野町の様子やそこで働く人々について学習しました。



▲担当者の説明に耳をかたむける児童

## たくさんの方に田植えを 体験してもらおう

水稲有機栽培に取り組む新妻良平さんが5月29日、町内外から参加者を集め、田植えを行いました。作業前に新妻さんが「農薬も化学肥料もまったく使わないことに取り組む」と説明。

親子で参加された方は、「自然の体験ができて、教育にもいいです」と話していました。

田植えから1週間後にはアヒルが田に放たれました。



田植えに参加した皆さん▶